

TOWISE Ver.3.6.1.0 アップデート機能一覧

パッケージ名	機能	改良内容
TOWISE CAD	製図基準チェック	 <p>OCFの『SXF確認機能検定』の認証を取得しました。 『SXF確認機能検定』は、CAD製図基準等に沿って作成した図面を確認する機能が、国土技術政策総合研究所策定の「SXF表示機能及び確認機能要件書(案) H21.3」に基づいて開発されているかを検定する制度です。 TOWISE CADはこの要件を完全に満たし、より正確な電子納品図面の作成を支援できるようになりました。</p>
TOWISE CAD	図形基本属性設定	製図基準レイヤテンプレート『国交省H20.5-橋梁設計-構造一般図(上部工)』のレイヤ名D-BYP-STRnがSTR1で定義されていた件を修正しました。
TOWISE CAD	拡大	図面の最大拡大率を上げました。
TOWISE CAD	印刷	モノクロ印刷モードを指定すると、白色の図形まで黒で印刷されてしまう件を修正しました。
TOWISE CAD	スナップショット(印刷)	描画スイッチの出力スイッチが考慮されていない件を修正しました。
TOWISE CAD	削除	アップデート後に削除コマンドが起動しなくなる場合がある件を改善しました。
TOWISE CAD	コピー	領域線登録モードで実行しても、領域線が作図されない件を改善しました。
TOWISE BASIC GATE	観測データ受信-現況データ登録	現況データ登録時の計算において、視準点を器械点として観測するパターンでZ座標が考慮されないことがあった件を改善しました。
測量計算	線のN等分	半径を入力した円弧線分に対する処理のとき、中間計算に使用する内角を丸めていたため、計算で求めた各等分点間距離がチェック計算などで確認すると異なることがあった件を改善しました。
縦横断測量	路線作成	線形取込機能で、折れ点がほぼ一直線上にあるなどの特定条件時に情報取込が行えないことがあった件を改善しました。
GPS測量全般	GPS座標DBシート	点番号変換対応表に、100点までしか入力できなかった件を修復しました。
地籍測量 (CD工程編)	図根測量精度管理表(厳密網)	地籍図根多角測量精度管理表(H.20)の2頁目に出力される新点について、選択した地籍路線の測点から点検路線の与点を除いたものとしていましたが、厳密網の与点も除くようにしました。
真北計算	真北計算(太陽観測)	計算書2ページ目の印字ガイド「方位角 = 方位角の中数 + 真北方向角」を「方向角 = 方位角の中数 + 真北方向角」に文字列調整しました。
現況DM編集	インポート-数値地形図	特定形式のDMファイルを読み込むと注記文字の末尾が適切に取得できないことがあった件を改善しました。 (注記の未使用領域に全角スペースをセットしているような形式)

2010年7月
(株)ニコン・トリプル